

令和3年11月12日

保護者の皆様へ

クアラルンプール日本人学校  
校長 城間 勝

## 令和3年度 1学期学校教育アンケート検討事項について（報告）

先日、学校教育アンケートの集計及び結果の考察、回答について御報告させていただきました。その御報告の中で「今後検討してまいります」と回答していた検討事項につきましては、その後、学校として検討・協議した結果を下記の通り報告いたします。

今回の報告を最終報告とはせず、今後も全教職員一丸となって学校改善を推進して参ります。今後とも学校の教育活動へ御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

### 【御意見を受けて】

#### ○連絡体制・情報発信について

・学校への連絡方法等についてですが、学校からの情報提供が不足して保護者の皆さまに御不便をおかけし申し訳なく思います。欠席については、学校ホームページメニューに「欠席連絡等連絡フォーム」がありますので御利用ください。担任・学年主任への直接連絡体制については今後検討してまいります。

【検討結果】現在、担任、学年主任へ連絡がある場合は直接電話にて対応可能です。また、メールにて連絡希望の場合は、学校ホームページの「classroom・マチコミ設定・学年mailアドレス」内それぞれの学年mailからお問い合わせ下さい。尚、職員が出勤できない場合等、電話が繋がらなくなった場合は、学年mailから各担任に直接届くように設定していきたいと考えております。（メールについては時間外、休日、休業日等は確認、対応できませんので御了承ください。）

#### ○児童生徒理解について

・現状ではオンライン授業のみでは子ども同士のコミュニケーションの場がとれず困っているという御意見を多くいただきました。現在、中学部や小学部の一部の学級ではオンライン昼食会、オンラインフリートークを開催しています。先生方にはこのような取組を紹介するとともに、各学級の実態に応じて子ども同士のコミュニケーションの場をどう工夫していくかについて検討していただくことにします。

【検討結果】学年・学級の実態に合わせてオンライン昼食会、おしゃべりタイムの場を設けたり、授業においてもブレイクアウトルームを活用してコミュニケーションの場を設けたり、できるだけ交流する機会を増やしていくようにしております。

#### ○学校の創意工夫について

・コロナ禍における学校行事の開催については、単に例年通りの考えのもと実施や中止、延期を判断することなく、御意見にもありましたように発想を変えた代替案等も提示してまいりたいと考えます。

【検討結果】中学校3年生修学旅行→中止となる。→「オンライン体験プログラム」として11/25に実施いたします。このように今後もコロナの状況で行事や教育活動を変更せざるを得ない場合、単に中止とすることなく代替案、方法の修正等も考えてまいりたいと思います。

#### ○その他について

・先生方のZoom学習において途中で切れてしまう。有料アカウントの付与についての御意見も数多く寄せられました。

【検討結果】学校予算的な課題もありましたが、すべての学級の授業においてZoom学習が途中で途切れないよう有料版アカウントを付与することができました。11月1日からのオンライン授業において全員が時間無制限に移行されております。（ECを除く）